



とよみ生協病院建設ニュース

2023年3月20日(月)

発行責任者：玉城 全一郎

第13号



とよみ生協病院

透析外来紹介

内科部長 中村 成男

外来透析ベッド73床、更に病棟に16床を確保し同時に89人の透析が可能となっており、月水金、火木土とも昼間、夜間の透析を実施し、旅行透析も受け入れております。

血液透析をはじめ、体に数十リッターの透析液を出し入れするオンライン血液透析濾過を行い、末期腎不全に伴う合併症の軽減・消失に努めています。皮膚科医の往診も定期的に行って皮膚病変の診断にも対応し、リハビリを希望する場合は、担当スタッフが指導に当たっております。

また、管理栄養士による栄養相談や薬剤師によるお薬の相談も随時実施しております。透析中は快適に過ごせるように各ベッドにテレビも設置しております。

病院と併設された透析棟となっており、単純レントゲン、CT、超音波検査など必要な検査がすぐに受けられる利点もあります。

透析送迎バスを運行して利用していただいております。

1978年以来培ってきた透析技術が皆様方のお役に立てれば幸いです。



新とよみ生協病院

医事課の展望

とよみ生協病院医事課

課長 上里 将吾

新病院では1病棟増(52床)と一般外来が開設します。これに伴い医事課職員も増員となりますが、かなり慌ただしくなることが予想されます。今現在の外来はリハビリ科のみとなっており、医事課窓口での待ち時間はほとんどありませんが、一般外来開始後もこれまで通りの対応で待ち時間が短くなるよう努力していきます。

新病院では正面玄関から入ると右手に医事課窓口、左手に外来診療窓口が見えますので患者様をスムーズに案内できます。また医事課窓口も広くなりますので患者様のタイムイングで声掛けがしやすくなると思います。今後もし引き続き他部署との連携を強化し、今以上にサービス向上に努めて参りますので今後ともよろしくお願いいたします。

3月13日(月)と15日(水) 2階の躯体コンクリート打設工事を行いました

